

## *Welcome to Wonderland (Red Book)*

英語の不思議な世界の入口は桜が満開です。木に登っているのは花さかじいさんです。メアリー・ポピンズが舞い降りたところを見ると、アリスがまだ夢を見えています。こんな世界で、子どもと英語を使って遊ぶことができたなら、どんなに楽しいでしょう。スピーカー・マークをクリックしてお話を聞きながら、表紙の絵を隅から隅まで眺めてみましょう。もう一度聞きたくなると思います。飽きるまで、何度もクリックしてください。この音声は疲れを知りません。

ページを開くとわらべ歌や手遊び歌が続きます。そして、お人形の家でかわいい調度品をいじったり、着せ替えごっこをして遊んだり。それぞれのページのスピーカー・マークをクリックすれば、お話や歌が聞こえてくるので、電子ボードがなくてもコンピュータを操作するだけで、十分楽しめると思います。

その次のページを見ると、みんなが一度は聞いたことのあるお話が始まります。赤ずきんちゃんが、おばあさんの家に行く支度をしているところです。無事に病気のおばあさんにお土産を届けられるのでしょうか。あらあ、オオカミさんが毛布も掛けないでおばあさんのベッドで赤ずきんちゃんを待ち受けていますね。こんな絵本は今まで誰も見たことがないと思います。さあ、毛布を掛けてあげましょう。

みんなと一緒に親ゆび姫のすごろくを楽しむ頃、子どもたちは英語を異質なものとは思わず、夢中になって遊んでいると思います。こんな風に無意識に新しいことばと戯れることができる、だんだんに英語を使うことが当たり前のことになっていくのです。

6歳前後の頃に、英語に「慣れ親しんで」おくことが、本物のことばを習得していく第一歩となるに違いありません。その後続く英語学習を支えて楽しいものにしてくれるでしょう。

この本は英語に初めて出会う子どもたちのために作られました。この他に副教材として、

- ・着せ替え
- ・カード類
- ・ジグソー・パズル
- ・ワークシート
- ・大型ポスター

などがあり、これらの副教材と一緒に使いながら、英語の *Wonderland* で楽しんでいただきたいと思います。この次に使いたいのが *Welcome to Wonderland(Blue Book)*です。

この *Wonderland* が電子ボード上に載ると、実に様々なことが展開します。赤ずきんちゃんが持って行く大きなバスケットに入ってリンゴを動かしたり、森の動物たちを見つけたり、オオカミに掛けてあげる毛布を大きくしたり小さくしたり、遊び心を発揮してください。着せ替えのかわいい服や帽子や持ち物をスクロールすることで遊べます。子どもたちも自分で動かせることに夢中になることでしょう。